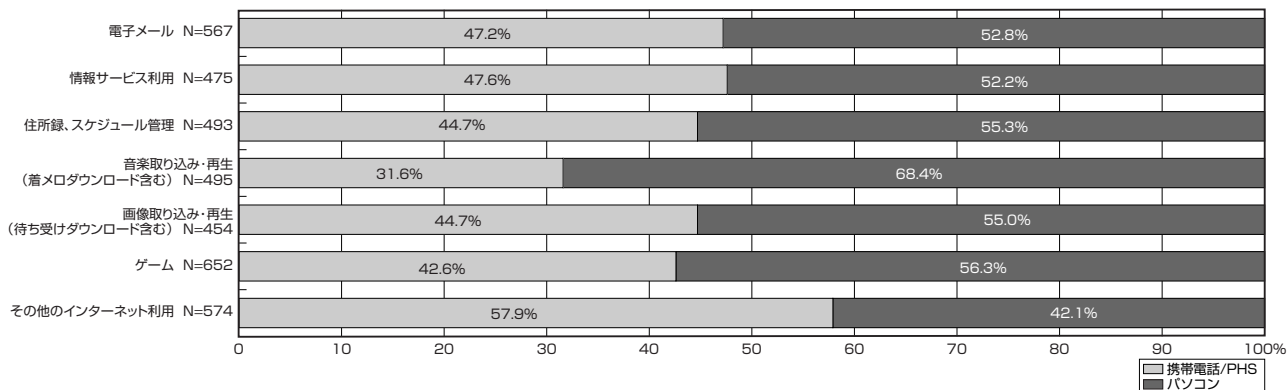


第2章 携帯電話/PHS利用者

パソコンとの併用

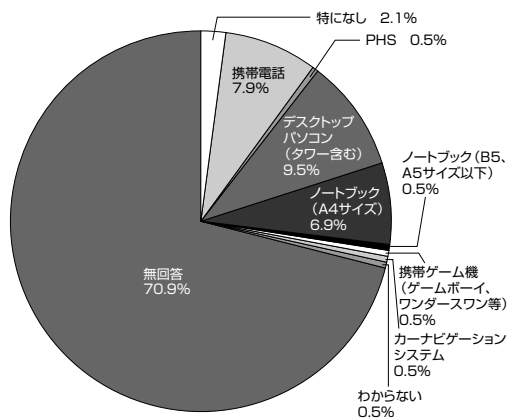
金融取引はケータイ、音楽はPC

資料1-2-42 利用項目別パソコンとの併用状況（併用者のみ）



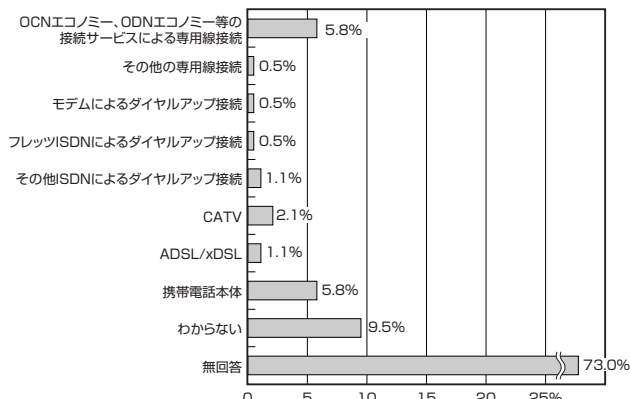
インターネット白書2001 ©インプレス, Access Media International,2001

資料1-2-43 参考:今後インターネットを使いたい主な機器 N=189



インターネット白書2001 ©インプレス, Access Media International,2001

資料1-2-44 参考:利用機器に関わらず今後利用したい主な接続方法 N=189



インターネット白書2001 ©インプレス, Access Media International,2001

解説

■パソコンとの併用

携帯電話/PHSのみでインターネットを利用している人を除き、パソコンとの併用者は多いが、その併用状況は利用目的によって異なる。

インターネット利用に関して、項目ごとにパソコンとの併用状況（各項目を合計100%として、携帯電話/PHSとパソコンの利用比率をパーセントで記入してもらったもの）の平均をみたのが資料1-2-42の帯グラフである。「その他のインターネット利用」が最も多いが、これはいわゆる「情報サービス」ではなく、バンキ

グ、金融取引/トレーディング、株価情報、ギャンブル情報などが含まれている。

資料1-2-43と資料1-2-44の2つのグラフは現在携帯電話/PHSのみでインターネット（メール・情報サービス）を利用している回答者に聞いた参考データである。今後インターネットを利用したいと思う機器については「デスクトップパソコン」が最も多い。また、現在と同様「携帯電話」が高く、次いでA4サイズの「ノートブックパソコン」となっている。

また、利用機器に関わらず今後利用したい主な接続方法についても回答率は低

く、「OCNエコノミー、ODNエコノミー等の接続サービスによる専用線接続」と従来通りの「携帯電話本体」による接続がやや高い程度で明確なニーズはみえない。両設問とも無回答が多く、現在携帯電話/PHSのみでインターネットを利用している人にとってはニーズが低い、あるいはそこまで具体的に考えていないことがわかる。

(矢野さよみ アクセスメディアインターナショナル株式会社)



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp